Rotary
District 2790

COPY FOR MEMBERS
To Club Presidents
and Secretaries in
DISTRICT2790

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

No. 2
2026-27
2026年８月号

CREATE LASTING IMPACT

■ロータリー特別月間
会員増強・新クラブ結成推進月間

2026-27 年度 国際ロータリー会長
Olayinka Hakeem Babalola
オラインカ・ハキーム・ババロラ
トランス・アマディ・ロータリークラブ
（ナイジェリア・リバーズ州）

■ ガバナー事務所
〒260-0042 千葉市中央区椿森 3-1-1-302
TEL043-284-2790 FAX043-256-0008
E-mail:26-27gov@rid2790.jp URL:https://www.rid2790.jp/

会員増強について

国際ロータリー第 2790 地区
2026-27 年度 ガバナー
森島 弘道
（新千葉ロータリークラブ）

８月は「会員増強・新クラブ結成推進月間」です。地域社会へより大きなインパクトをもたらし、私たちの奉仕を未来へ繋ぐために基盤となる「クラブの活力」をさらに高めていくことが不可欠です。この月間にあたり、私たちが目指すべき会員増強の本質について、皆さまとともに考えたいと思います。

1. 多様性を尊重し、「立場をわきまえる」こと

これからのロータリーに求められるのは、年齢、性別、職業、文化などの枠を超えた「多様性（ダイバーシティ）」の確保です。地域の多様なリーダーをクラブに迎え入れることは、組織に新しい視点と活力を注ぎます。しかし、単に異なる背景を持つ人々を集めるだけでよいのでしょうか。「多様性の尊重」が外（他者）への優しさであるならば、「立場をわきまえる」は内（自分）への厳しさです。この二つが組み合わさることで、独りよがりではない、魅力的な生き方が生まれます。クラブ運営も同様ではないでしょうか。自分たちのこれまでの常識を他の会員に押し付けず、また新入会員もロータリーが培ってきた歴史と品格を重んじる。この双方向の配慮と節度があってはじめて、真の調和が生まれます。

2.「新クラブ結成」における配慮

私たちは、新クラブの結成を進めるにあたり、地域全体のバランスへの配慮を忘れてはなりません。明確な見通しがないまま、既存クラブとの間で地域の限られたリーダー層を分散させる結果を招き、地域全体のロータリー基盤を揺るがしかねない面を持っています。これは「サテライトクラブ（衛星クラブ）」の設置においても同様です。形を変えたとしても、安易な拡大は地域の人材を分散させ、結果として既存クラブの活力を削ぐリスクを含んでいます。今私たちが最優先すべきは、結成という数字の達成ではなく、「今あるクラブの維持と充実」です。新たな形を模索する場合であっても、地域の現実に即し、全体の調和を乱さないための慎重なアプローチが求められます。

3. 全員にとって「居心地の良い環境」を整える

会員増強において、新しい仲間を迎えることと同様に重要なのが「退会防止（会員維持）」です。せっかく入会しても、クラブに馴染めずに去ってしまうことは残念なことです。すべての会員が「居心地が良い」と感じられる環境づくりに、今一度目を向ける必要があります。ベテランも新入会員もフラットに意見を交わせる雰囲気、仕事や家庭とロータリー活動を両立できる柔軟性、そして例会に行けば温かく迎えられるという安心感。こうした細やかな配慮がクラブへの愛着を育み、結果として最大の会員維持に繋がると考えます。

結びに：全会員が主役となる増強を

会員増強は、単なる数値目標の達成ではなく、クラブに関わる全員が居心地の良い空間の中で、多様な仲間とともに奉仕の喜びを分かち合うプロセスが大切です。

この８月、各クラブにおいて地域の状況に即した活発な議論が行われ、誰もが「入会したい」「会員として活動を続けたい」と思える、さらに理想のクラブになることを切に願っております。

持続可能なインパクトを生み出そう

「地区幹事長就任にあたって」

地区幹事長

星　　聡（新千葉 RC）

2025 年 9 月のガバナー補佐初顔合わせ会を皮切りに、ガバナー補佐地区委員長合同会議、そして 3 大セミナー（地区チーム・ラーニングセミナー、会長エレクト・ラーニングセミナー、クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー）を経て、いよいよ森島弘道ガバナー年度がスタートを致しました。

現状目まぐるしく変化する社会情勢の中で、各クラブの皆様がこれまで同様に変わらぬ奉仕活動を推進する上で、地区と致しましては、より正確な情報の受信・発信に努め、様々な認識や価値観を皆様方と共有し、分かりやすく、そして円滑な地区運営を心がけたいと考えております。

地区幹事長を拝命以来、新千葉ロータリークラブの仲間をはじめとする多くの方々にご協力いただき、可能な限り準備を進めて参りましたが、至らぬ点も多々あろうかと思います。皆様より叱咤激励を頂きながら、常に初心を忘れず、地区運営のために研鑽を積んで参りたいと思っております。一年間宜しくお願い致します。

ラーニング委員会委員長　自己紹介

ラーニング委員会　委員長

依田　勇（我孫子 RC）

2026-27 年度ラーニング委員長を拝命いたしました我孫子 RC 所属　依田勇です。

ロータリー歴は 14 年になります。奉仕活動の原点は 32 歳の時に入会した青年会議所でした。地域の為にと体を張った社会奉仕に夢中になっておりました。地元にも千葉県全体にも同じ思いで活動している仲間ができ充実した 30 代を経験しました。

ロータリーはその時に苦楽を共にした先輩からの紹介で入会いたしました。父親くらいの先輩が多くいるクラブでしたが、また違った角度からのアドバイスを頂きロータリーの奥の深さを感じました。諸先輩に仕事の仕方や人生相談までしていただき、私の人生の中でも大切な時間となりました。

地区には 2024-25 年度にガバナー補佐幹事で会議に参加させてもらい勉強させていただき、その縁で今回の委員長のご推薦も頂きました。

この一年頑張ってまいりますので宜しくお願いします。

「ロータリーとの出会い」

管理運営統括委員会　統括委員長

亀田　美穂（鴨川 RC）

私の所属する鴨川ロータリークラブは第 2790 地区では 12 番目に設立され、つい先日創立 65 周年を迎えました。歴史あるクラブですが、厳格なクラブというよりは和気あいあいとしたクラブです。その環境の中でのんびり楽しくロータリー活動を行っておりましたが、コロナ禍でガバナー補佐をお受けした時から状況が劇的に変化しました。コロナ禍という事もあり地区に出ての活動は少なかったとはいえ、グループを越えて地区内外に様々なお知り合いが増えた事が私自身のロータリー活動の幅を広げました。その後は、管理運営統括副委員長を経て本年度は統括委員長に就任いたしました。鴨川から会議の度に千葉へ出るには時間もかかりますし大変な事ですが、それに勝る充実した人間関係もできてまいりました。まだまだ至らぬ私ですが、本年度は一生懸命務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

米山記念奨学委員長　自己紹介

米山記念奨学委員会　委員長
山本　美代子（習志野中央 RC）

1999 年に習志野中央 RC に入会させていただきました。当時は女性が一人もいなかったので、少し敷居が高いように感じましたが、大先輩の皆様から沢山の事を教えていただきました。海外プロジェクトにも、数回同行させていただき現在に至ります。

会社は今年で創業 67 年になりまして、現在 3 代目として長男が継承しております。工務店と名がついておりますが、家は建てられません。基礎工事専門でやらせていただいており、北海道から九州まで時には海外もやらせていただいています。

米山記念奨学委員会に関しましては、経済的な支援だけでなく、交流やサポートを通じて奨学生生活を充実させること、そして、多くの奨学生の夢や目標を実現するお手伝いが出来る事に喜びを感じています。共に成長できる関係を築いていきたいと考えております。

最後に、奨学生を受け入れて下さっているクラブの皆様、奨学生に関わっていただいている皆様、心より感謝申し上げます。

「ロータリー財団　ご理解のために」

ロータリー財団統括委員会　統括委員長
梶原　等（千葉 RC）

2026-27 年度ロータリー財団統括委員長を拝命しました梶原等です。当地区のロータリー財団統括委員長は 3 年継続が慣例であり（「3 年任期となっており」に訂正すべきか?）、2 年目の委員長を務めます。今年度は財団へのご理解とご支援のお願いの為に、地区内で PHS（ポール・ハリス・ソサエティー）に登録者の方々を始め様々なご寄付を賜っている方々へ“感謝の声”を直接お届けしながら財団への更なるご理解と財団資金を活用した奉仕事業などについてもご紹介させていただきたく、クラブの例会訪問やラーニングセミナー、IM などで出来るだけ多くのロータリアンとの交流が出来ればと思っております。財団と聞くと何かと敬遠されがちであり、仕組みが複雑で解り難い印象がありますが、少しでも皆様の身近な財団と感じていただける様に委員会のメンバーと共に活動して参ります。また、平和フェローや END POLIO についても周知と更なる理解を求めて参ります。

「私の危機管理」

地区危機管理委員会　委員長
大木　英之（千葉若潮 RC）

「あー、ヤバい！　死ぬかも」と思ったことは会員の皆様にも 1 回や 2 回（血気盛んな会員は数十回）はあるでしょう。私は、お腹を壊しやすい体質で、朝の満員電車、500 m先のパーキングが見えているのに1ミリも動かない渋滞中、そして山登りの途中で鋭い腹痛と迫る便意に脂汗を流しながら絶望的な気持ちになったことは数知れず、結果、精神安定剤と事後対応の両方を兼ねて、正露丸（黒ではなく、白いほう）を危機管理として持ち歩いています。ロータリー行事で腹痛の会員は目配せをしていただければ、プライバシー保護に配慮の上、スマートに小瓶を渡し、委員長として人助けする所存であります。

危機管理と聞くとお堅い話になりがちですが、「こんな大変な目に遭った」というような話ほど会員の関心を引き付け、危機管理意識を向上させる題材はないので、ありきたりの例会に少し飽きがきているクラブの活性化材料として取り上げてみていただければ幸いです。

特集「会員増強月間によせて」

「増やす・守る・活かす」未来へつなぐロータリー

2026-27 年度　国際ロータリー第 2790 地区
会員増強・退会防止委員会　委員長
林　善次（佐倉 RC）

私は現在、地区において会員増強・退会防止に関わる立場として活動しておりますが、改めて感じるのは、「会員増強・退会防止」とは単に人数を増やす活動ではない、ということです。

それは、クラブの未来を守り、地域への奉仕を継続し、そして次世代へロータリーの価値を繋いでいくための活動であると思っています。

近年、多くのクラブで会員減少や高齢化という課題が挙げられています。社会環境の変化、仕事の多忙化、人との繋がり方の変化など、背景は様々です。しかしその一方で、地域社会には「何か地域の役に立ちたい」「志ある仲間と繋がりたい」と考えている人も確実に存在しています。

だからこそ、今私たちに必要なのは、“ロータリーの価値を、わかりやすく、魅力的に伝えること”ではないでしょうか。

私は会員増強を考える上で、「増やす」「守る」「活かす」という３つの視点が大切だと考えています。

まず一つ目は、「増やす」です。

新しい仲間を迎えることは、単なる人数の問題ではありません。新しい価値観、新しい行動力、新しい時代感覚がクラブに加わることを意味します。特に若い世代や女性経営者、多様な職業人が加わることで、クラブはより活性化し、新たな奉仕活動へと繋がっていきます。

ロータリーは「入ってください」とお願いするだけで広がる組織ではありません。大切なのは、“この人と一緒に地域を良くしたい”と思える関係性づくりです。

二つ目は、「守る」です。

せっかく入会していただいた会員が退会してしまう背景には、「居場所がない」「活動の意味を感じられない」「負担感が大きい」といった理由が少なくありません。

ロータリーは、ただ出席する場所ではなく、“仲間と支え合える場所”であることが大切です。だからこそ、「どうすれば参加しやすいか」「どうすれば楽しさややりがいを感じてもらえるか」を、クラブ全体で考えていく必要があります。

三つ目は、「活かす」です。

私は、この視点が今後特に重要になると感じています。

ロータリーには、多様な経験や専門性を持つ素晴らしい会員が数多くいます。しかし、その力を十分に活かし切れていないケースも少なくありません。

例えば、若手には行動力があり、中堅には実務力があります。そして、ベテランには経験と人脈があります。

それぞれの強みを活かし合うことで、クラブはより大きな力を生み出すことができます。

会員増強とは、単なる“数の議論”ではありません。

それは、クラブの未来をどう残すか。地域にどんな価値を届け続けるか。そして、次世代へ何を繋いでいくか。その問いに向き合う活動だと思っています。

「増やす」「守る」「活かす」この３つの視点を、是非それぞれのクラブで考えていただき、未来へつながるロータリー活動に繋げていただければ幸いです。

クラブの活性化と元気なクラブ

2026-27 年度　国際ロータリー第 2790 地区
管理運営統括委員会　統括委員長
亀田　美穂（鴨川 RC）

今年度、管理運営統括委員会（会員増強・退会防止委員会、広報・公共イメージ向上委員会、フェローシップ・親睦活動委員会）は地区よりクラブ活性化推進を仰せつかっております。地区内各クラブの活性化を進めるために、我々の委員会がどのように取り組んでいくのかをお伝えしたいと思います。

今月は会員増強月間という事で、今月の月信には会員増強・退会防止委員長の寄稿もございます。各クラブにとって会員増強及び退会防止に繋がる取り組みです。是非ご協力をお願いいたします。

それを踏まえてお聞きしたいのですが、クラブの活性化とは何でしょうか。会員を増強する事？それとも会員の退会を防止する事？ 会員数の増加はそれだけでクラブが豊かになる一方で、会員数の減少はクラブの活動を制限する要因になります。ですから会員増強・退会防止の両方ともとても重要なことで、会員の増減は考慮すべき大きなテーマです。しかしながら、会員数の増減だけではクラブの活性化には繋がりません。まずは会員お一人おひとりが自クラブで充実した活動や親睦が行える事、ご自分が満足し他クラブにも自慢できるようなクラブ運営ができている事、尚且つその楽しいという気持ちや活動内容を他クラブの会員や外部の方々に共有し、知っていただく事が大切です。

ロータリーに大切なことは親睦です。今年度フェローシップ・親睦活動委員会では、会員の皆様に他クラブの友人を増やし自クラブを紹介すること、地区の親睦グループ等で広がりのある親睦活動を行うことを推進いたします。親睦グループについては、自クラブに親睦グループ活動を行っている会員がいないクラブには、親睦グループを詳しくご案内いたします。

現在当地区には、野球同好会、RMCC2790（二輪・四輪の会）、スリランカクラブ、女性ロータリアンフェローズ、プラモデル同好会がありますが、会員のどなたでも親睦グループを新しく設立することは可能です。活動 3 年目となるプラモデル同好会は、台湾国際大会の友愛の広場へ発表の場を広げ、その活動を広く世界のロータリアンに知らせております。趣味を同じくするメンバーは容易に親睦活動を広げることができます。

広報・公共イメージ向上委員会では、クラブが抱える広報問題、例えば自クラブの良い活動やそれに関連する地区の取り組み等を外部に上手にアピールできない、素晴らしい活動を行ってもロータリークラブのイメージを向上させるための方法がわからないクラブへの支援を行うためのツールの準備をしております。これについては、9 月開催予定の管理運営セミナーにて皆様へご案内することになっております。

という事で、最後になりましたが、各クラブが元気になるために必要な最初の一歩は会員の皆様がロータリーを楽しむ事です。クラブを越え、グループをまたぎ、地区内外で有意義なロータリーライフを共に過ごしましょう！

寄付者紹介（敬称略）

ロータリー財団寄付

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

森 秀樹
（柏南 RC）
7 回

大里 忠弘
（銚子 RC）
6 回

宮内 龍雄
（銚子 RC）
5 回

平野 伸一
（成田コスモポリタン RC）
5 回

新ベネファクター

放生 知晃
（千葉幕張 RC）

ポリオ・プラス

放生 知晃
（千葉幕張 RC）

平野 哲也
（市原 RC）

宮武 淳
（市原 RC）

年次基金シェア

平野 哲也
（市原 RC）

諏訪 寿一
（市原 RC）

宮武 淳
（市原 RC）

米山功労者

高橋 宏資
（銚子 RC）

大岩 將道
（銚子 RC）

宮内 秀章
（銚子 RC）
3 回

本郷 雅嗣
（市原 RC）
2 回

新ロータリアン（敬称略）

横山 茂和
（八日市場 RC）
証券会社
4月7日

渡邉 ヒロ子
（勝浦 RC）
学習塾
4月17日

鈴木 貴行
（君津 RC）
商業銀行
4月20日

田村 仁
（館山ベイ RC）
建築設備
5月7日

金子 信広
（船橋 RC）
百貨店
6月2日
ウオーキング

木村 友隆
（成田コスモポリタン RC）
国際ホテル
6月3日

加籠六 哲司
（柏 RC）
地方銀行
6月3日

武田 素和
（鎌ケ谷 RC）
ファイナンシャルプランナー
6月4日
サッカー・音楽

矢﨑 直孝
（船橋西 RC）
建設・木材産業
6月5日
野球・ゴルフ

水上 和紀
（柏西 RC）
保険業
6月5日

大久保 貴光
（銚子 RC）
海上保険
6月10日

菅澤 雄介
（八街 RC）
老人介護施設
6月10日

ガバナー ノミニー・デジグネート（2029-30年度ガバナー）候補者推薦のお願い

2026-27年度ガバナー　森島　弘道
地区指名委員会委員長 鵜沢　和広

国際ロータリー細則第12条ガバナーの指名と選挙（12.010、12.030.1項、及び12.030.3項）に基づくガバナーノミニー・デジグネート（2029-30年度ガバナー）選出手続きを開始します。候補者を推薦するクラブは別途クラブオールでメール配信する推薦届出書、及び添付書類に必要事項を記入の上、遅くとも2026年9月3日（木）必着で地区指名委員会委員長宛（第2790地区ガバナー事務所気付）に、郵送、FAX、あるいはEメールでお送りいただくようお願いします。

但し、候補者推薦にあたっては、クラブ例会で推薦を決議した後、クラブ幹事による決議証明を以って推薦届出書を提出して下さい。ガバナーノミニー（含むデジグネート）の資格条件については、国際ロータリー細則第16条の16.010項（ガバナーノミニーの資格条件）、及び16.020項（ガバナーの資格条件）を参照下さい。

尚、指名委員会が候補者を選出するにあたり、その範囲は地区内クラブによって推薦された候補者に限定されるものではないことをご了解下さい。（国際ロータリー細則12.030.4項）

国際ロータリー第 2790 地区（千葉）例会出席率・会員数報告（2026 年 5 月末分）

グループ	クラブ名	出席率（%）	例会数	会員数 男性	女性	その他	合計	2025 7/1との増減
第1グループ	市川	100.00	3	33	5	0	38	1
	市川東	100.00	3	28	3	0	31	△1
	市川南	70.40	3	20	2	0	22	△1
	浦安	87.10	3	24	3	0	27	3
	市川シビック（会員数は市川シビックローズRSC含む）	74.64	3	30	0	0	30	0
	浦安ベイ	27.80	3	9	3	0	12	0
	平均	76.66	3.00	24.00	2.67	0.00	26.67	2
第2グループ	船橋	96.88	2	32	0	0	32	3
	船橋西	77.63	4	15	5	0	20	△4
	鎌ケ谷	73.02	3	23	0	0	23	0
	船橋東	74.51	3	16	2	0	18	△1
	船橋南	83.33	3	8	2	0	10	0
	船橋みなと	90.59	2	11	2	0	13	0
	平均	82.66	2.83	17.50	1.83	0.00	19.33	△2
第3グループ	千葉（会員数は千葉コネクトRSC含む）	80.57	3	130	5	0	135	20
	新千葉	62.61	3	59	0	0	59	1
	千葉西	85.62	3	38	7	0	45	1
	千葉中央	79.00	4	25	3	0	28	5
	千葉幕張	81.25	2	27	5	0	32	2
	千葉東	71.66	2	21	3	0	24	1
	千葉若潮	58.07	3	33	2	0	35	△1
	平均	74.11	2.86	47.57	3.57	0.00	51.14	29
第4グループ	千葉南	85.31	3	55	4	0	59	4
	市原	48.84	2	83	5	0	88	△1
	千葉港	77.80	3	25	4	0	29	△2
	市原中央	87.35	3	28	1	0	29	△2
	千葉北	71.06	3	29	4	0	33	5
	千葉緑	75.00	2	23	2	0	25	△1
	平均	74.23	2.67	40.50	3.33	0.00	43.83	3
第5グループ	木更津	68.13	3	22	6	0	28	5
	上総	65.39	2	13	1	0	14	△2
	富津中央	58.73	4	35	8	0	43	5
	木更津東	73.32	3	38	6	0	44	△1
	君津	65.91	3	39	5	0	44	△10
	袖ケ浦	76.84	3	20	3	0	23	1
	富津シティ	67.80	3	13	2	0	15	0
	平均	68.02	3.00	25.71	4.43	0.00	30.14	△2
第6グループ	館山	64.93	3	45	5	0	50	2
	鴨川	86.68	4	26	2	0	28	0
	勝浦	81.50	3	36	4	0	40	1
	千倉	100.00	3	3	3	0	6	0
	鋸南	91.66	2	11	2	0	13	0
	館山ベイ	68.52	4	28	0	0	28	1
	平均	82.22	3.17	24.83	2.67	0.00	27.50	4
第7グループ	茂原	78.43	3	47	9	0	56	0
	東金	59.98	3	32	3	0	35	8
	大原	87.50	4	9	1	0	10	0
	大多喜	66.66	3	9	3	0	12	1
	成田空港南	70.28	3	19	0	0	19	2
	茂原中央	57.29	3	28	2	0	30	0
	大網	81.33	3	21	3	0	24	△3
	東金ビュー	75.00	2	11	1	0	12	3
	平均	72.06	3.00	22.00	2.75	0.00	24.75	11
第8グループ	銚子	81.10	3	32	2	0	34	0
	旭	63.40	2	36	3	0	39	2
	八日市場	59.96	3	30	3	0	33	△1
	銚子東	87.18	3	24	3	0	27	△1
	平均	72.91	2.75	30.50	2.75	0.00	33.25	0

グループ	クラブ名	出席率（%）	例会数	会員数 男性	女性	その他	合計	2025 7/1との増減
第9グループ	佐原	83.16	3	41	0	0	41	0
	多古	53.60	2	17	0	0	17	0
	小見川	82.19	3	23	1	0	24	0
	佐原香取	84.21	3	23	1	0	24	1
	平均	75.79	2.75	26.00	0.50	0.00	26.50	1
第10グループ	成田	66.01	4	58	13	0	71	1
	八街	81.20	3	24	3	0	27	4
	印西	100.00	2	6	0	0	6	0
	白井	82.05	3	12	1	0	13	0
	富里（会員数は富里グローバルRSC含む）	74.28	2	39	1	0	40	6
	成田コスモポリタン	53.97	3	71	4	0	75	4
	平均	76.25	2.83	35.00	3.67	0.00	38.67	15
第11グループ	柏	88.00	2	51	9	0	60	△1
	我孫子	73.43	3	29	3	0	32	△1
	柏西	87.45	4	40	6	0	46	△1
	柏東	80.00	3	29	6	0	35	0
	柏南	84.15	3	22	4	0	26	△1
	柏中央	57.70	2	25	4	0	29	4
	平均	78.46	2.83	32.67	5.33	0.00	38.00	0
第12グループ	習志野	64.00	3	25	1	0	26	0
	八千代	83.48	4	54	0	0	54	1
	佐倉	42.30	3	38	3	0	41	2
	八千代中央	89.05	3	23	3	0	26	1
	四街道	60.26	3	23	5	0	28	3
	習志野中央	67.93	3	42	4	0	46	3
	佐倉中央	57.14	3	4	3	0	7	0
	平均	66.31	3.14	29.86	2.71	0.00	32.57	10
第13グループ	松戸	89.88	3	54	2	0	56	5
	松戸東	78.72	4	40	0	0	40	△1
	松戸北	66.02	3	31	3	0	34	1
	松戸中央	66.80	3	28	7	0	35	△1
	松戸西	85.71	3	28	0	0	28	1
	平均	77.43	3.20	36.20	2.40	0.00	38.60	5
第14グループ	野田	96.67	3	56	5	0	61	1
	流山	71.43	3	22	3	0	25	3
	流山中央	94.73	2	16	3	0	19	0
	野田セントラル	73.33	3	20	1	0	21	1
	平均	84.04	2.75	28.50	3.00	0.00	31.50	5

1	市川シビックローズRSC	0.00	1	10	0	0	10	0
3	千葉コネクトRSC	100.00	2	29	2	0	31	10
10	富里グローバルRSC	61.10	2	10	0	0	10	5
3	千葉マリンRAC	-	-	5	6	0	11	0
4	市原中央RAC	-	-	2	7	0	9	△1
6	鴨川RAC	-	-	2	2	0	4	0
8	千葉科学大学RAC	-	-	12	3	0	15	0
12	習志野中央RAC	-	-	4	2	0	6	0

クラブ数 82RC + 3RSC + 5RAC

2025年 7月 1日	地区会員数	2,696 人	
2026年 5月末日	地区会員数	2,762 人	（増減 66 人）
〃	地区男性会員数	2,491 人	（増減 50 人）
〃	地区女性会員数	271 人	（増減 16 人）
〃	地区その他会員数	0 人	（増減 0 人）

当月平均出席率 74.49 %

Rotary District 2790 国際ロータリー第2790地区

地区大会

年に一度、心をひとつに。
つながる心が、未来を拓く。

年に一度、地区内のロータリアンが一堂に会する祭典「地区大会」が、10月17日(土)・18日(日)の2日間にわたり開催されます。

本年度は、1日目をホテル・ザ・マンハッタン、2日目を千葉JPFドーム(旧チップスタードーム)を会場として実施いたします。例年とは異なる特色ある会場において、迫力ある空間の中で本会議を開催し、千葉大学学長 横手幸太郎先生による基調講演を予定しております。

また、昼食時には 千葉経済大学附属高等学校 吹奏楽部・バトントワラーズ部による演奏・演舞をお楽しみいただきます。若さあふれるパフォーマンスが会場を華やかに彩ります。

さらに、式典と大懇親会の合間には、競輪選手によるデモ走行やグループ対抗スポーツ車いすレースを予定しており、千葉JPFドームならではの企画をお楽しみいただけます。

大懇親会では、シークレットゲストによるスペシャルライブを開催予定です。どなたが登場するのかは当日までのお楽しみ。地区大会を彩る特別なステージに、どうぞご期待ください。

学びと交流、そして友情を深める機会となるよう、実行委員会一同準備を進めております。多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

（文責：地区大会実行委員会）

1日目 10月17日(土)

会場：ホテル・ザ・マンハッタン

14:30 本会議登録開始

15:00 点 鐘

開会の言葉・RI理事紹介

来賓紹介・ｶﾞﾊﾞﾅｰ挨拶

RI理事講演

地区収支報告・監査報告

資格審査委員会報告

大会決議(案)採決

選挙管理委員会報告

表彰並びに感謝状(クラブ)

閉会の言葉

17:00 点 鐘

【RI理事歓迎晩餐会】

17:30 RI理事入場

乾杯・アトラクション

中締め

2日目 10月18日(日)

会 場：千葉JPFドーム（旧：ﾁｯﾌﾟｽﾀｰﾄﾞｰﾑ）

9:00 登録開始

10:00 オープニングセレモニー(西川悟平様)

点 鐘

来賓挨拶

ガバナー挨拶

ロータリーファミリー紹介

12:00～13:00(予定) 昼 食

千葉経済大学附属高等学校
吹奏楽部・バトントワラーズ部
による演奏・演舞

基調講演

【千葉大学学長 横手幸太郎先生】

各種寄付贈呈

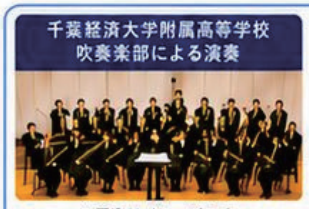
RI理事講評

点 鐘

（式典と大懇親会の間）

・競輪選手によるデモ走行

・グループ対抗スポーツ車いすレース

見どころ・プログラム

千葉経済大学附属高等学校 吹奏楽部による演奏
※写真はイメージです

千葉経済大学附属高等学校 バトントワラーズ部による演技
※写真はイメージです

競輪選手によるデモ走行
※写真はイメージです

グループ対抗スポーツ 車いすレース
※写真はイメージです

地区大会記念 ゴルフ大会

開催日 2027年4月5日（月）

場 所 袖ケ浦カンツリークラブ（新袖コース）

地区大会の余韻を楽しみつつ、親睦と交流を深めていただける大会です。皆さまのご参加をお待ちしております。

※プログラムの開始時間や内容については変更となる場合があります。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。